

一般社団法人千葉市認知症介護指導者の会
第2期 第6回 定例理事会 議事録

1. 開催日時 令和3年6月14日(月) 19時30分～21時15分
2. 開催場所 オンライン会議 (Zoom 使用) にて開催
3. 理事・監事の数 理事数5名 監事数1名
4. 出席者 [理事] 梅本聡 永嶋丈晴 高橋秀明 滝澤秀児 日向雅史 [監事] 吉井稔
[オブザーバー千葉市認知症介護指導者] 小西謙吾 片岡秀歩 月川健太郎 石井紀明
5. 議長 梅本聡 [会長]
6. 議事録作成者 梅本聡 [会長]
7. 議題
 - (1) 新規活動の検討
 - (2) 千葉市認知症介護実践研修部会
新標準カリキュラムに対応したカリキュラム策定について
 - (3) 活動報告
 - ①千葉市認知症介護実践研修部会
 - ②防災・減災等マニュアル策定部会
 - ③セミナー・イベント実行部会
 - (4) その他
フリーディスカッション
8. 議事の経過および結果
 - 議題1 新規活動の検討
 - ・ 当法人において YouTube チャンネルを開設することを決定した。
チャンネル作成等は梅本が行い、チャンネル開設後、配信コンテンツ等を検討することとなった。
 - ・ Voicy(ボイシー)[音声プラットフォーム]からの配信も検討することとなった。
尚、検討あたり Voicy に関する情報等を高橋秀明が調べ、理事会にて報告することとなった。
 - 議題2 千葉市認知症介護実践研修部会
新標準カリキュラムに対応したカリキュラム策定について
 - ・ 新標準カリキュラムの内容・時間数を準拠し、千葉市カリキュラムを策定することを決定した。
 - ・ 策定の流れは以下のとおりとすることを決定した。
今回の標準カリキュラムの改正は研修日数を短縮するため、科目ごとの時間数の短縮・科目の統合が図られている。
よって、部会役員を除く全部会員(千葉市認知症介護指導者)に対し、現行の千葉市カリキュラムの単元のうち、どの単元の時間を削るのか(統合も含め)、意見聴取を行う。

意見聴取後、当該意見等を参考に部会役員にて千葉市カリキュラムの案を作成。全部会にカリキュラムを提示する。

尚、全指導者への意見聴取については梅本が発信することとなった。

議題3 活動報告

①千葉市認知症介護実践研修部会

基礎研修・・・6月18日に今年度の第1回目が開催される

実践者研修・・・5月31日から今年度の第1回目が開催されている。受講決定者数は定員の28名だったが、当日1名キャンセルの連絡があり、27名にて研修を開催中。

実践リーダー研修・・・5月17日から研修を開催。受講決定者22名だったが、2名キャンセルにより20名にて研修開始。

研修2日目に1名受講中止(日程を間違え、2日目受講できなかったため)となったため、研修3日目までを終了した現在、受講者数は19名である。

・・・他施設実習は予定とおり実施。尚、実習受入先の数と受講者数の割り振りの関係から、当初の7/13.14.15での実習実施に加え、7/7.8.9にも実習日を設け、1施設の受講生受入人数を少なくする。

②防災・減災等マニュアル策定部会

5月18日に部会会議を対面式にて開催。作業は順調に進んでいる。

③セミナー・イベント実行部会

6月9日に部会会議をオンラインにて開催。

セミナー開催を10月または11月として準備を行う。また、当該セミナーは、「令和3年度千葉県介護人材確保対策事業費補助金」を活用しての開催を想定している。

議題4 その他（フリーディスカッション）

吉井稔：特定非営利活動法人リンク「多分野多職種連携活動ゆるネット」にてイベントを計画中。一社指導者の会に後援を依頼したい。

その場にて、理事全員承認。

また、当法人ホームページやTwitterにて当該イベントの告知等を行うことを決定した。